

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	栗山町子ども発達サポートセンター		
○保護者評価実施期間	令和7年12月4日		～ 令和8年1月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和8年1月26日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	令和7年12月4日		～ 令和8年1月23日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との共通理解でお子さんに対して満足いただける対応ができています。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との面談を通して、家庭や園での様子、お子さんの興味、好きなこと、苦手なことなどを確認している。 ・保護者とお子さんのニーズに合わせた個別支援計画の作成や支援プログラムを実施している。 ・毎回、支援中の経過や様子を保護者に丁寧に説明するよう心掛けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への説明の時間の確保や方法について、各ご家庭の状況に合わせて対応していく。
2	訪問先施設との連携が確保できている。	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの園での様子を確認しながら、園や保護者に助言等を行っている。 ・適宜、担任の先生とは電話等で打ち合わせや相談を行っている。 ・園での支援中の様子を保護者にも電話やサービス提供記録等で報告している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も園と連携を図って、集団生活の場面でお子さんが安心して、楽しく通園ができ、成長できるように支援していく。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者との面談の調整が難しいと感じている。	<ul style="list-style-type: none"> ・なんらかの理由で通所が難しく、保育所等訪問支援のサービスを利用する児童もあり、保護者にとっても事業所への来所は家庭や就労等の事情により日程や時間の調整が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も面談が難しい場合は電話等で情報共有していきながら、書類等の説明については家庭訪問や保護者の都合の良い場所や時間での調整を行っていく。
2			
3			